

出題範囲:現在進行形・一般動詞の過去形・be動詞の過去形(中1・2学期)	時間:45分	難易度:発展
--------------------------------------	--------	--------

このテストのストーリー あなたの学校は、ロンドンの姉妹校とオンラインで交流しています。相手は同じ年の Emma(エマ)。今日はあなたの学校の文化祭を中継します。写真で「今みんながしていること」を伝え、準備で「したこと」を話し、発表をすすめ、思い出を書く――すべての問題が「Emmaに文化祭を伝えるための英語」です。

※設計サンプル(ひな形)です。Word版で自校の範囲・固有名詞に差し替えて使えます。相手や目的を意識して、自分の言葉で表現しよう。

大問1 リスニング 文化祭を紹介するメッセージと、Emmaとの対話を聞いて答えよう。 知技・思判表 /20点

場面 文化祭の当日。友だちがEmmaに向けて音声メッセージを送ります(Part A)。そのあとEmmaと話します(Part B)。あなたはメモを取りながら聞いています。放送はそれぞれ2回流れます。

Part A 文化祭を紹介する友だちの音声メッセージを聞いて、メモの空らんを日本語で埋めよう。(各2点)

今ステージでしていること	(①)	先月毎日したこと	(②)
昨日みんなでしたこと	(③)	教室で売っているもの	(④)

⑤ あなたの文化祭の思い出を伝え、Emmaへの質問を続けて、英語2文で書こう。(3点)

Part B Emmaと文化祭について話しています。対話を聞いて答えよう。((1)～(3)各2点)

(1) あなたのクラスが昨日した発表は何ですか。	()
(2) その発表の結果はどうでしたか。 ア 優勝した イ 勝てなかった ウ 出場しなかった	()
(3) Emmaが昨日していたことは何ですか。	()
(4) Emmaの兄が今していることはどれ?(3点) ア 次の試合へ向けて毎日練習している イ 昨日試合に負けた ウ サッカーを見ている	()

大問2 文法・語い チャットと写真キャプションが成り立つように、()の英語を完成させよう。 知識・技能 /16点

場面 文化祭の会場から、姉妹校のEmmaとメッセージのやり取りをしています。写真も送っています。

Emma: Hi! It's morning here in London. What(①)you doing now?

You: We're at our school festival! Look. Ken is (②) the guitar on the stage.

Emma: Cool! What is that girl doing?

You: She(③)making takoyaki. It smells good!

Emma: Yummy! Did you enjoy yesterday too?

You: Yes! We (④) hard yesterday for the show.

Emma: Nice. I(⑤)busy yesterday too. I had a test!

You: Oh! We(⑥)tired after the practice, but happy.

Emma: I want to see more!(⑦)you take many photos?

You: Yes. I (⑧) a lot this morning!

※会話が成り立つように自分で考えて補おう。②④⑧は動詞を適切な形(-ing形か過去形)に、ほかは1語で。(各2点)

①		②		③	
④		⑤		⑥	
⑦		⑧			

大問3 場面のやり取り Emmaとのオンライン交流。それぞれの場面に合う英語はどれ？ 思・判・表 /8点

場面 Emmaとは、オンラインでいろいろな場面で英語をやり取りしています。

場面に合う英語を選ぼう。(各2点)

(1) Emma: "Did you have a good time yesterday?" 「うん、楽しかった」と答えるなら？ ア Yes, I do. イ Yes, it was fun. ウ Yes, I'm having fun.	()
(2) 写真を見せて「これは弟がケーキを作っているところだよ」と説明するなら？ ア My brother makes a cake. イ My brother is making a cake. ウ My brother made a cake yesterday.	()
(3) Emmaの英語が少し速くて聞き取れませんでした。もう一度言ってほしいときは？ ア One more time, please? イ I'm sorry. ウ You're welcome.	()
(4) 「時間だね。また次の交流会で！」と言って画面を閉じます。ぴったりの一言は？ ア Nice to meet you. イ See you next time! ウ How are you?	()

大問4

資料の読み取り 文化祭のタイムテーブルを読んで、Emmaの見る発表えらびを手伝おう。

知技・思判表

場面 Emmaが文化祭のどの発表を見るか迷っています。英語のタイムテーブルが2つあります。

/18点

Class 1-A: Drama Time: 10:00 – 10:40 Place: Gym We are performing an English drama, "Momotaro"! Please come and watch.	Chorus Contest Time: 13:00 – 14:30 Place: Music Hall Each class sings a song. Class 1-A sings an English song!
--	--

Emmaのメッセージ "I want to see students singing in English! I can watch online in the afternoon (Japan time)."

(1) タイムテーブルから読み取ろう。(各2点) ① 演劇の始まる時こくは？	(:)	② 合唱コンクールの場所は？	()
③ 1年A組が歌う歌は？	(English song) / Japanese song どちら？		
(2) Emmaのメッセージに合うのはどちらですか。(記号2点) A Drama B Chorus Contest		()	
そう考えた理由を、Emmaのメッセージと、タイムテーブルの内容の両方にふれて日本語で書こう。(3点)			
(3) 2つの発表の両方を楽しんでもらえるように、Emmaに午前・午後の見どころを提案します。日本語で書こう。(3点)			
(4) (3)の提案を、英語1文でEmmaに伝えよう。(4点)			

大問5 読解 2学期に学習した教科書の文章を、もう一度読んで答えよう。

知技・思判表

／18点

場面 Emmaに「日本の教科書ではどんな話を読むの?」と聞かれました。内容を思い出しながら読み直します。

▼ 本文貼り付け枠(Word版で、2学期に学習した教科書の本文・対話をここに貼り付け)

問1 この文章に合うタイトルを選ぼう(選択肢は本文に合わせて先生が作成)(3点)	()
問2 本文の内容と合っていれば○、ちがっていれば×を書こう。①～③(各2点)	①()②()③()
問3 下線部の語の意味を、前後の文から推測して選ぼう(3点)	()
問4 下線部について、登場人物の気持ちや理由を、本文の言葉を手がかりに日本語で説明しよう。(3点)	
問5 本文のテーマについて、あなたの経験と考えを英語2文で書こう。(3点)	

2学期 定期テスト(英語)(つづき)

Class____ No.____ Name_____

大問6 ライティング Emmaに、文化祭の様子(今)と準備(過去)をメッセージで書こう。 知技・思判表

／10点

場面 Emmaが「日本の学校行事をもっと知りたい」と言っています。あなたはEmmaに、文化祭の写真を送りながら、今みんながしていることと、準備でしたことを伝えるメッセージを書きます。

条件 ①今みんながしていること(現在進行形)を1つ以上 ②準備でしたこと(過去形)を1つ以上 ③Emmaへの質問を1文 ④その行事のいちばんの楽しさを一言

35語程度の英語で。読み手(Emma)に伝わるかどうかも採点します。

評価の目安(10点)	内容(条件を満たし、Emmaに伝わるか)…6点 + 英語(語数と正確さ)…4点

大問7 発展 Emmaからのメッセージに返信しよう。 知技・思判表

／10点

場面 文化祭のあと、Emmaからあなたに、こんなメッセージが届きました。

Wow, your school festival looks so exciting! Thank you for the photos.
I have two questions. What did you enjoy the most yesterday?
And what are you doing right now? Tell me! - Emma

Emmaの2つの質問(昨日いちばん楽しかったこと＝過去／今していること＝現在進行形)に答えて、3文以上の英語で返信を書こう。

評価の目安(10点)	内容(条件を満たし、Emmaに伝わるか)…6点 + 英語(語数と正確さ)…4点

書き終わったら見直しチェック ☐ 大文字・小文字 ☐ 文末のピリオド／？ ☐ 動詞の形(現在進行形 am/is/are + ing・過去形の-edと不規則・was/were) ☐ 読む相手(Emma)に伝わる内容か

1 テスト設計表(何を・どの場面で・どの観点で測るか)

作問はこの表から始めます。大問を作ってから観点を後づけするのではなく、測りたい力に場面を与えるのが順序です。観点の配点バランスは 知識・技能 50点／思考・判断・表現 50点(発展版は記述・技能統合を増やす)。

大問	場面・課題	測る力	観点	配点
大問1	文化祭を紹介する音声メッセージ(現在進行形・過去)と対話を聞く	様子・出来事の聞き取り(知技)／状況からの判断・自分の思い出を書く(思判表)	知技・思判表	20(2点×7・3点×2)
大問2	姉妹校の友だちとのチャット・写真キャプションが成り立つように語・語形を判断する	文脈の中で現在進行形・一般動詞の過去形・be動詞の過去形を正しく使う	知技	16(2点×8)
大問3	日常の場面(電話・感想・写真の説明・聞き返し・別れ)で適切な応答を選ぶ	目的や場面、状況に応じて表現を選択する	思判表	8(2点×4)
大問4	文化祭のタイムテーブル2つを読み、姉妹校の友だちの希望に合う発表を選んで伝える	資料の読み取り(知技)／情報を結びつけて判断し、英語で伝える(思判表)	知技・思判表	18(2点×3・3点×2・4点×1)
大問5	教科書の本文(貼り付け枠)を「要旨→事実→語句推測→心情→自分」の5層で読む	概要・要点の把握、語句推測(知技)／登場人物の心情理解・自分の経験の表現(思判表)	知技・思判表	18(2点×3・3点×4)
大問6	姉妹校の友だちに、文化祭の様子(現在進行形)と準備(過去形)をメッセージで書く	現在進行形と過去形を使い、条件に沿って読み手を意識して書く(評価規準・評価基準は次ページ)	知技・思判表	10(知技4・思判表6)
大問7	姉妹校の友だちからのメッセージを読んで返信を書く	読んで理解したことに応じて書く(読む→書くの統合)	知技・思判表	10(知技4・思判表6)

2 リスニング台本(2回読み・自然な速さで)

(2sec)(3sec)はポーズの秒数です。ALTに依頼する場合はこの台本をそのまま渡せます。

Part A(文化祭を紹介する友だちの音声メッセージ)

Hi Emma! Welcome to our school festival! (2sec)
Right now, my friends are performing a dance on the stage. Look! (3sec)
They practiced every day last month. (2sec)
Yesterday, we made a big poster together. (2sec)
In our classroom, we are selling takoyaki. It's very popular! (3sec)
What did you do at your school last week? Please tell me. Bye! (3sec)

Part B(Emmaとの対話)

Emma: What did you do yesterday at the festival? (2sec)
You: We had a chorus contest. Our class sang an English song. (2sec)
Emma: Wonderful! Did you win? (2sec)
You: No, we didn't. But we enjoyed it. What were you doing yesterday, Emma? (2sec)
Emma: I was watching a soccer game. My brother was playing in it. (3sec)
You: Cool! Is he a good player? (2sec)
Emma: Yes! He is practicing every day now for the next game. (2sec)

3 解答例・許容範囲

大問1	A:①(友だちが)ステージでダンスを発表している ②(毎日)練習した ③大きなポスターを作った ④たこ焼き ⑤例:Yesterday, I sang a song with my class.(発展版は2文目に What did you do at your festival? など質問があれば満点) B:(1) 合唱コンクール(英語の歌) (2) イ (3) サッカーの試合を見ていた (4) ア
大問2	① are ② playing ③ is ④ practiced ⑤ was ⑥ were ⑦ Did ⑧ took ⑨ is ⑩ made ※①③⑨は現在進行形のbe動詞、②は-ing形。④は規則過去、⑧took・⑩madeは不規則過去。⑤was/ ⑥wereはbe動詞の過去。許容解は採点前に決めて採点者間でそろえる。
大問3	基礎・標準版:(1) ア (2) イ (3) イ (4) ア (5) イ / 発展版(電話の場面を除く4問):(1) イ (2) イ (3) ア (4) イ
大問4	(1) ①10:00 ②体育館(Gym) ③音楽ホール(Music Hall) ④英語の歌(English song) (2) B / 理由:Emmaは「英語で歌う生徒が見たい・午後に見られる」と言い、合唱は午後13時で1年A組が英語の歌を歌う(メッセージとタイムテーブル両方への言及で満点、片方のみ部分点2点) (3) ア (4) ア(英文として伝わる=2点+情報が適切=2点)
大問5	貼り付けた本文に合わせて作成。問1の誤答は「話題は同じだが要旨とずれるタイトル」を2つ。問2の×文は本文と1か所だけ変える。問3は未習語・派生語を下線に。問4は心情の手がかり語を決めてから採点する。

4 ライティングの評価規準・評価基準(作問時に確定＝採点のブレを防ぐ)

評価規準(のりじゅん)＝「おおむね満足できる」状況(B)を文章で決めたもの。評価基準(もとじゅん)＝a/b/cの段階と点数の物差し。国立教育政策研究所の参考資料の様式に合わせ、作問時にこの2つを確定してから出題します(採点のブレを防ぐ＝信頼性)。

評価規準(B)	姉妹校の友だちに文化祭を伝えるという目的に応じて、今の様子(現在進行形)と準備でしたこと(過去形)を、意味の伝わる英文で書いている。	
	思考・判断・表現(内容の適切さ)…6点	知識・技能(語数・正確さ)…4点
a	条件をすべて満たし、読み手(Emma)が返信したくなる工夫がある …6点	指定の語数を満たし、進行形・過去形の誤りがほとんどない …4点
b	条件をすべて満たしている …4点	誤りが一部あるが、理解に支障はない …3点
c	条件の一部を満たしていない …2点	語数不足、または支障のある誤りがある(伝えようとはしている) …1～2点

・「主体的に学習に取り組む態度」はテストでは点数化せず、思判表と一体的に見る(国研参考資料の立場)。・条件に「現在進行形を使って」等の言語材料の指定はしない。「今している様子」という内容条件が進行形の使用を自然に促す(提示がない状況で使えるか＝技能の評価)。・cの生徒への手立て:返却時に条件チェック表で自己点検→書き直し提出で再評価。減点でなく「できていることを数える」加点で運用。

5 自校仕様へのカスタマイズ(Word版)

固有名詞	Emma を自校のALTや実在の交流相手に、行事を自校の文化祭・体育祭に差し替える(問いの型は変えない)。
範囲の調整	be動詞の過去形が未習の学校は、大問2の⑤⑥を一般動詞の過去形に差し替える。過去形が未習で現在進行形のみが範囲なら、④⑦⑧⑩を現在進行形・現在形の空所に置き換える。
大問5の本文	2学期に学習した本文・対話文を貼り付け、問1のタイトル選択肢(正解1＋要旨とずれる誤答2)、問2の○×文、問3の下線語、問4の心情設問を作る。
リスニング	Premium音声(英検方式の全英語進行・各2回読み・解答ポーズ入り)をそのまま再生して実施できる。自前で実施する場合は台本2本をALTに渡して録音、またはその場で読む(各2回・自然な速さ)。時間の目安はリスニング10分・大問2～5で25分・ライティング7分・見直し3分。
配点の調整	知技小問2点・思判表3点・応用4点・ライティング10点の刻みを保つと1問の重みが大きくなりすぎず、観点別の集計も簡単。学年が上がるほど思判表の比重を上げる。

